

RS3PE症候群

症 状



ボクシング・グローブ・ハンド

発症は急性で、1～2日で完成する。そのため前日の晩までは何も無かったが、翌朝起きたら手がむくんでいたということがある。

- ① 関節痛は対称性で、手指（主にMCP関節、PIP関節）手関節、足関節、膝関節に多くみられる。
- ② 圧痕性浮腫は屈筋腱や伸筋腱の腱鞘滑膜炎により生じるため、主に手背から前腕、足背から下腿にかけてみられる。（むくみには発赤や熱感は伴わない。）
- ③ 浮腫は上肢に強いが下肢だけのこともある。
- ④ RS3PEではPMRのような肩や上肢の筋肉痛はないと記載する文献あり。全身症状として全身倦怠感、食欲不振、体重減少、微熱を認めることがある。微熱については一般的に少ないとされているが、日本では50～60%に認められたとの報告あり。